

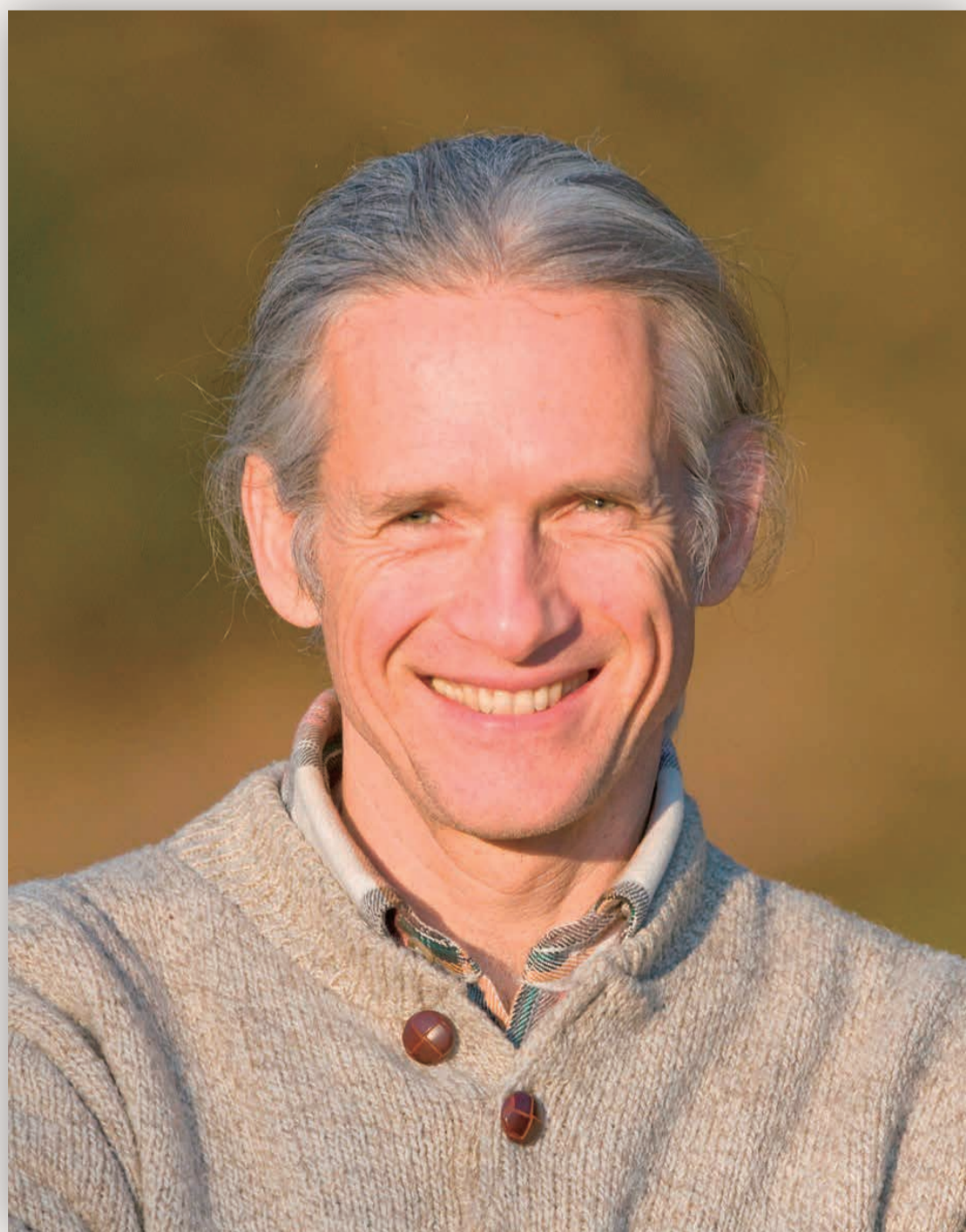
ペリー提督同行の写真家

1854年ペリー提督の来日時に、一人の写真家エリファレット・ブラウン・ジュニアが同行し日本各地で撮影、「ペリー提督日本遠征記」の挿絵の原画として使用されました。

米側との諸交渉にあたった浦賀奉行所与力・田中光儀像は日本人が国内で撮影された現存最古級の写真の一枚です。今、168年の時を経て、その写真家の末裔であるエバレット・ブラウンが、湿板光画で今の日本を撮り続けています。

エバレット・ブラウン（湿板光画家）

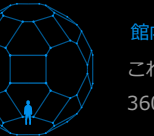
一般社団法人京都会所の代表。守静坊の坊主。
1988年から日本永住。EPA通信社日本支局長や
東京大学先端科学技術センター客員講師を経て、
日本の深層文化の面影を江戸時代の技法「湿板
光画」で撮影する。作品が国内外の美術館に展示、
または収蔵されている。写真集『Japanese Samurai
Fashion』（赤々舎）、『Archaic Future』（Harvest出版）、
『ウムイ』。文化庁長官表彰被表彰者



館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.